

記事

[Mihoko Iijima](#) · 2021年2月21日 3m read

VSCode : SQLTools で IRIS に接続する方法

皆さんこんにちは！

VSCode の [SQLTools エクステンション](#) を使うと、VSCode から SQLTools に対応しているデータベースへ接続 / クエリ実行が行えるようです。

1 つの IDE で 各種言語を操作でき、さらにクエリも発行できるなんて VSCode って便利ですね！

実は、**まだプレビュー機能** ではありますが、[InterSystem IRIS も接続できます！](#)

正式リリース前なのですが、どんな感じにご利用いただけるかをご紹介しますと思います。

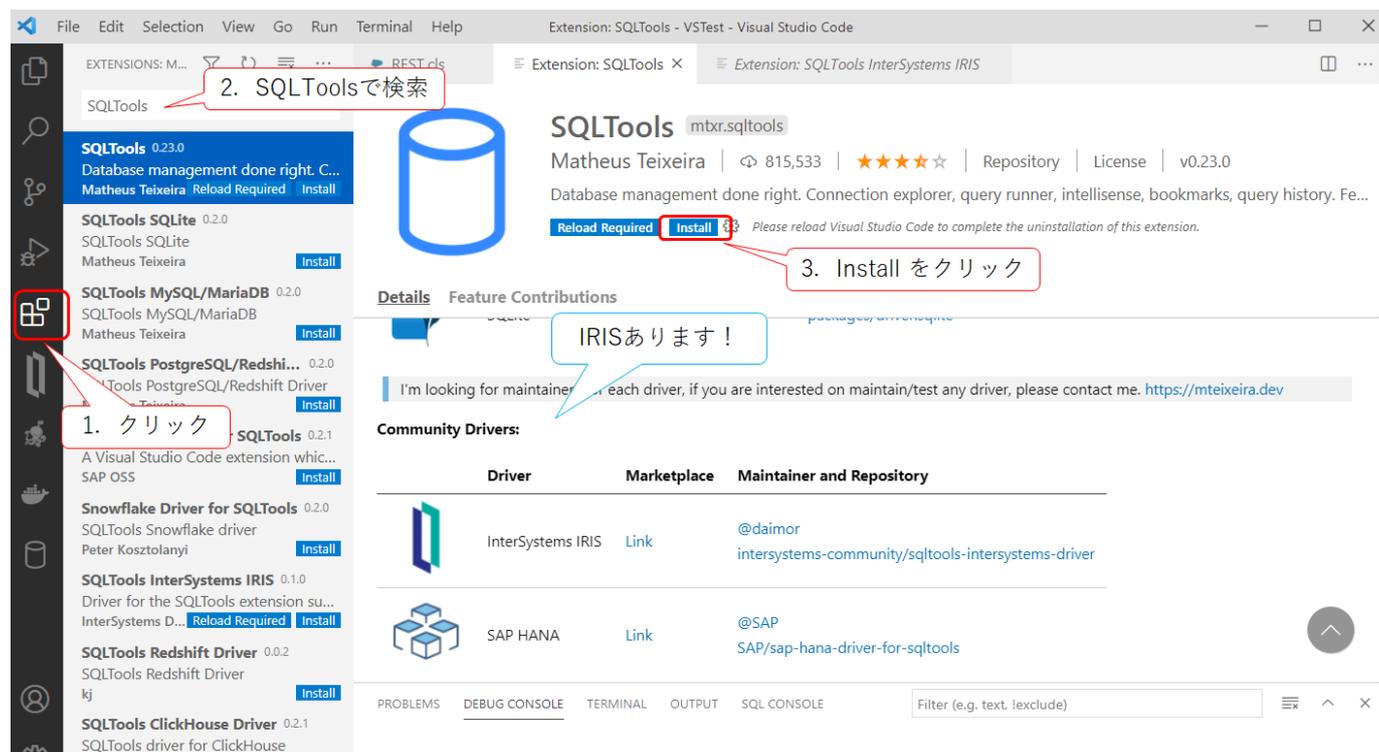
解説ビデオ（4分ちょっと）もあります。ぜひご参照ください。

ObjectScript エクステンションの基本的な操作方法については、[こちらの記事](#)をぜひご参照ください。

手順1 : SQLTools エクステンションをインストール

（ビデオでは、0:00 ~ 0:32 で解説しています）

図の手順でインストールします（右画面の SQLTools の説明文下の方に対応データベースリストがあり、「InterSystems IRIS」の文字も見えます！）。



手順2 : SQLTools に対応するドライバをインストール(ここでは IRIS 用ドライバのインストール)

(ビデオでは、0:32 ~ 1:09 で解説しています)

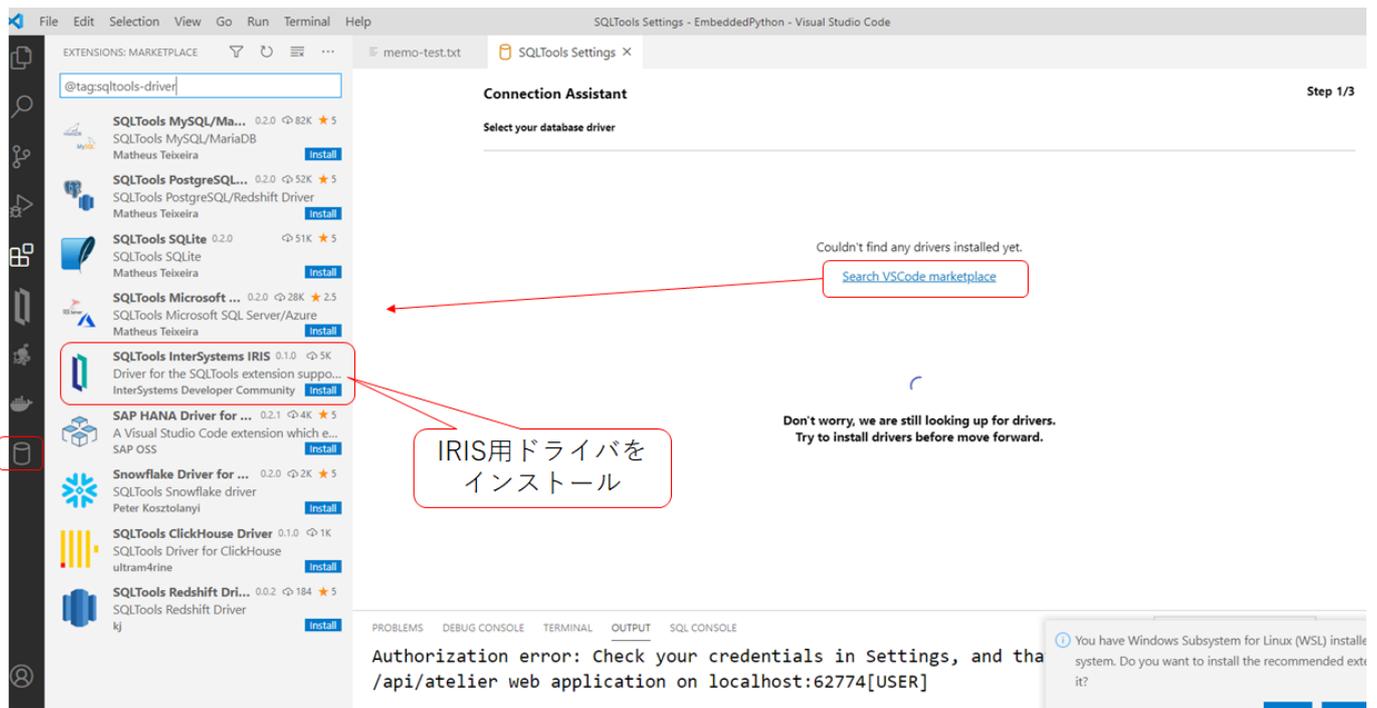
SQLTools のインストールが終わると、VSCode の左端の黒いバーのところに



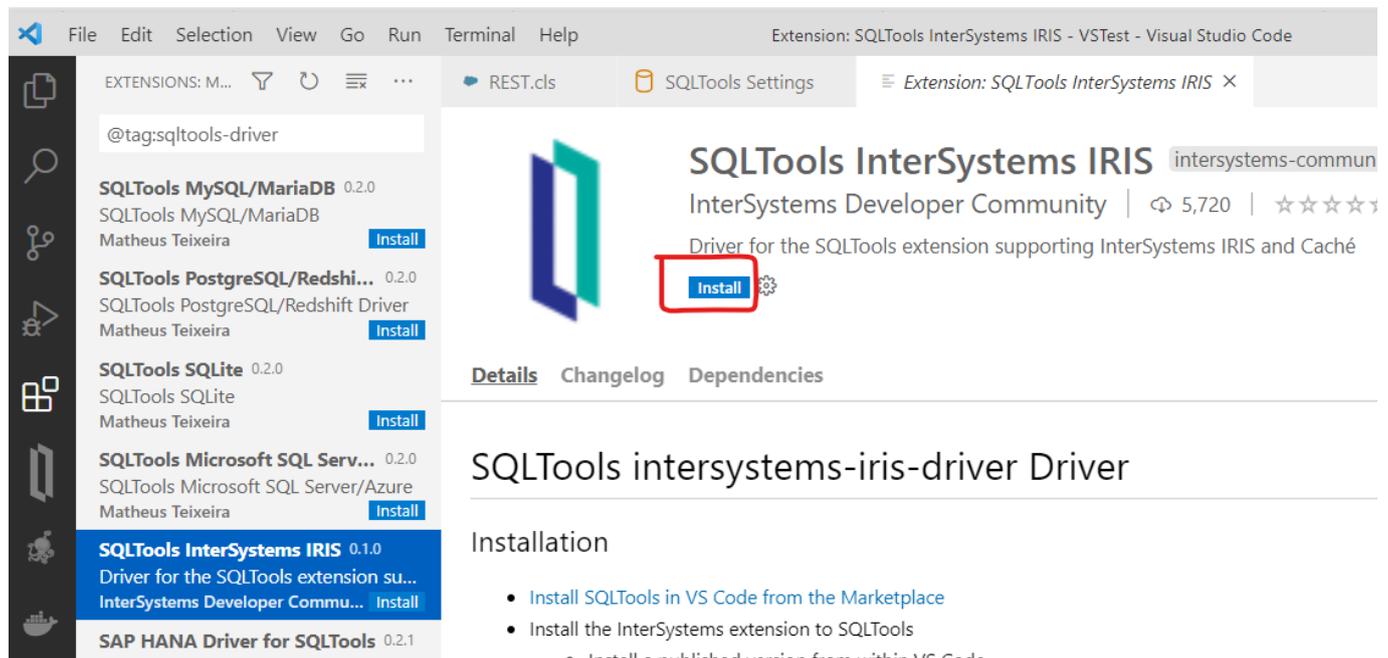
アイコンが見えるのでクリックします。

Add new connection

ボタンが表示されるのでクリックすると、まだドライバがインストールされてませんよ、のメッセージが出るので、「[Search VSCode marketplace](#)」のリンクをクリックします。



IRIS 用ドライバをインストールしたら準備完了です。



手順3：接続定義の作成とテスト

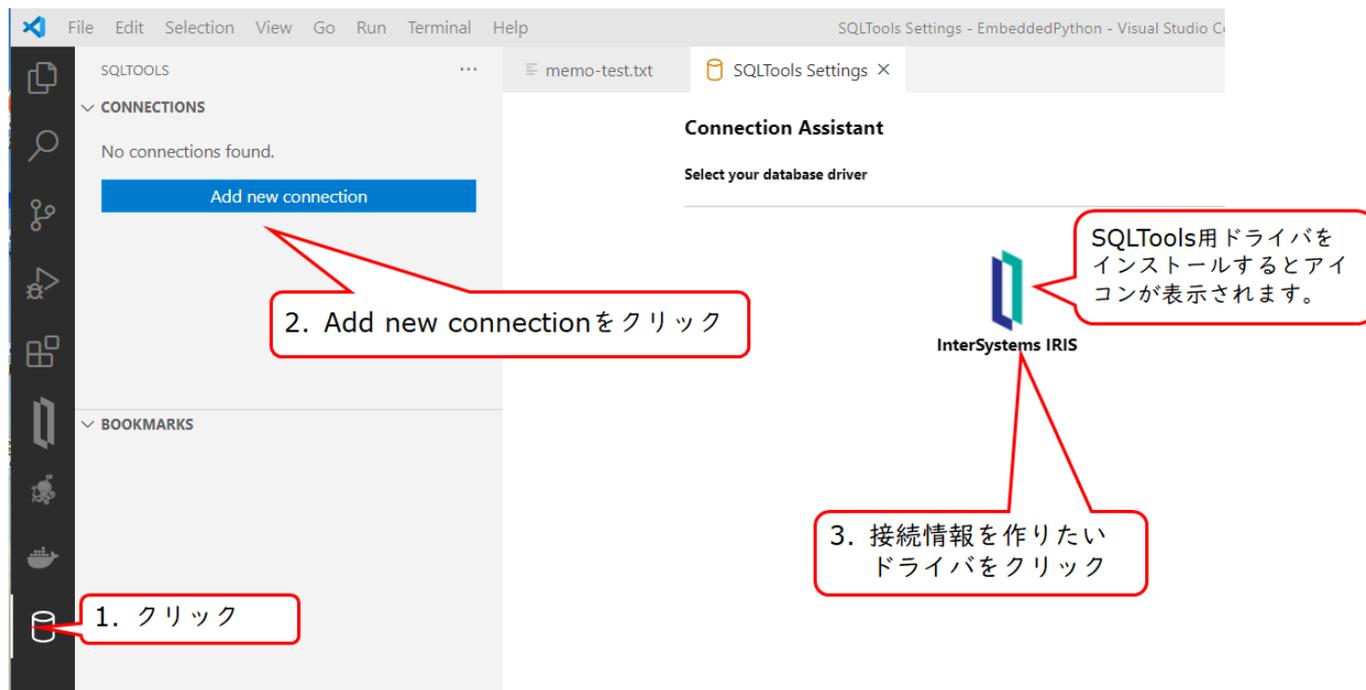
(ビデオでは、1:15 ~ 2:19 で解説しています)

再度、VSCode の左端の黒いバーの



アイコンをクリックし、「[Add new](#)

connection」のボタンをクリックすると、以下のようにインストールしたドライが見えてきます。



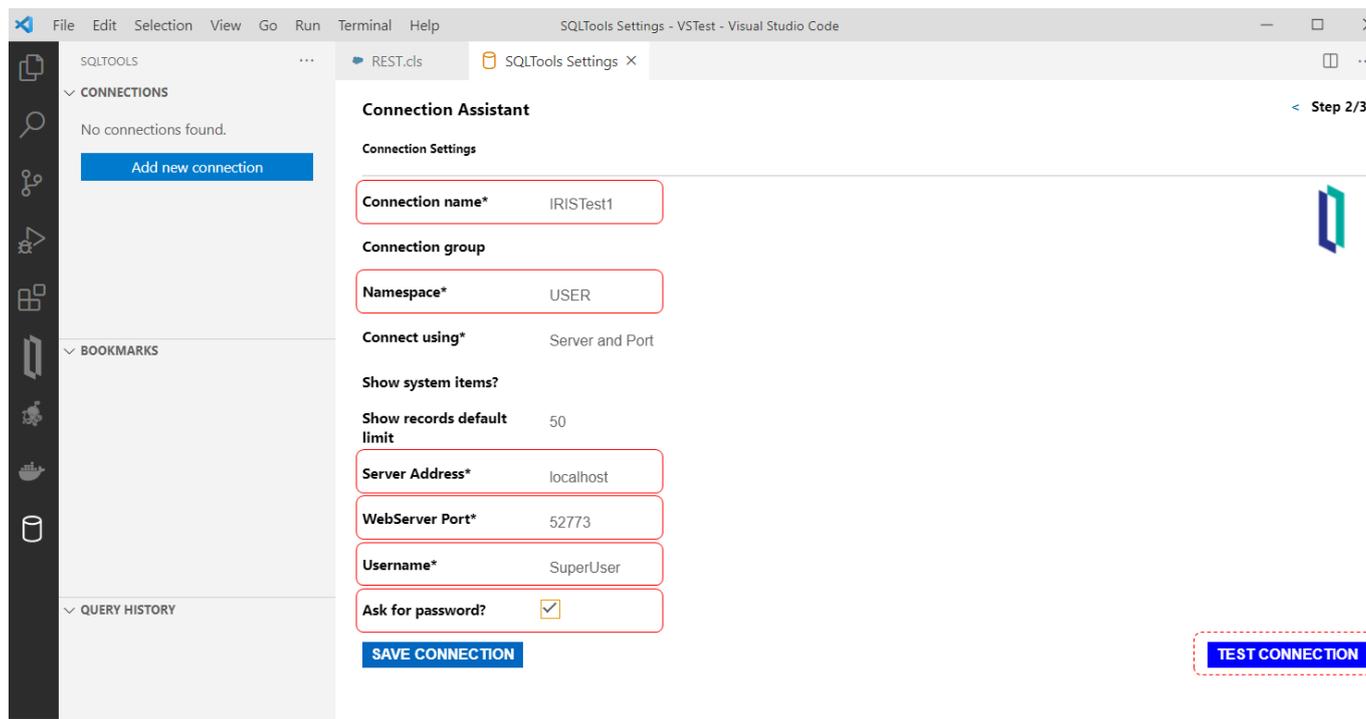
IRIS のアイコンをクリックすると、接続情報入力欄が出てくるので、アクセスしたい IRIS の情報を入力し、

TEST CONNECTION

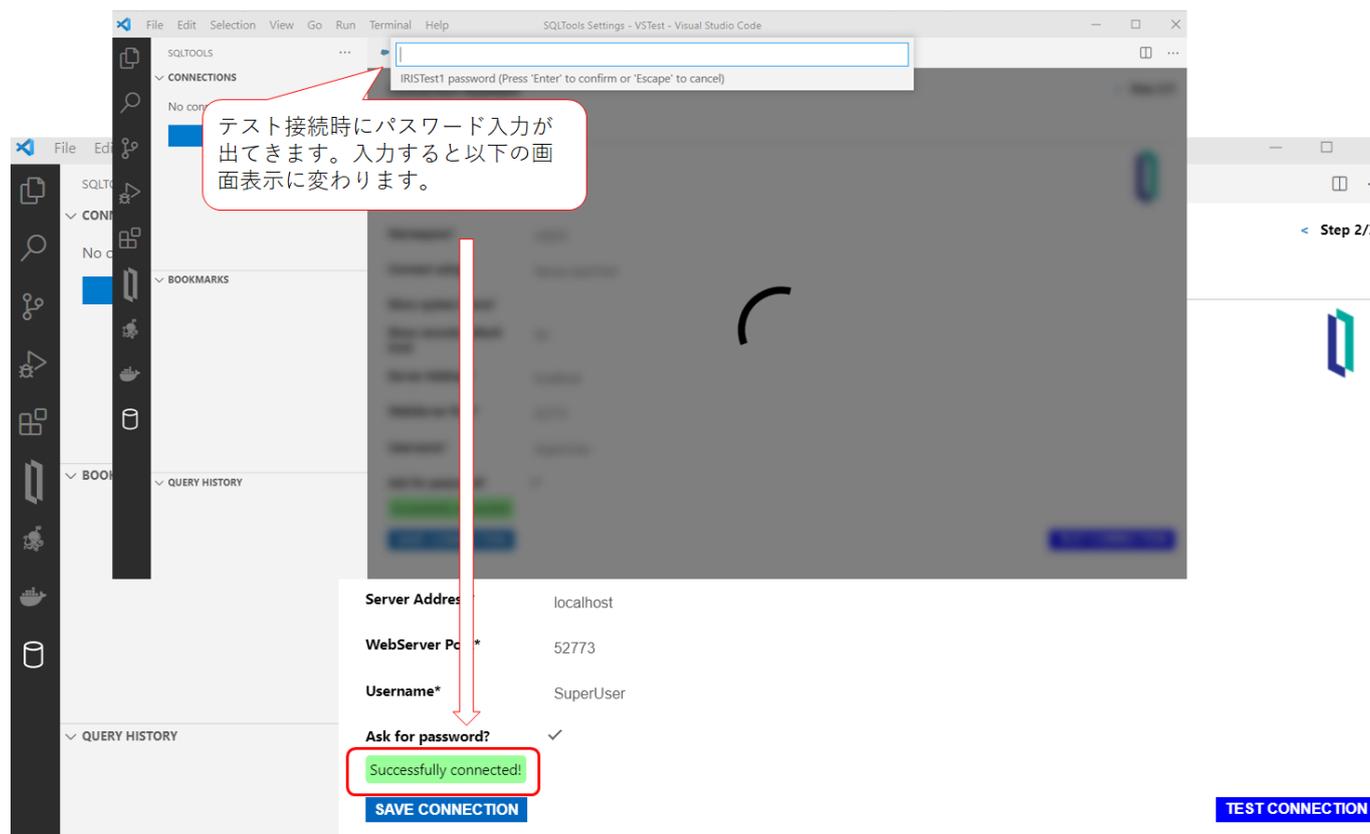
で接続確認を行います。テスト接続が完了したら

SAVE CONNECTION

で設定を完了させます。



テスト接続時の画面は以下の通りです。



テスト接続が完了したら、忘れずに「SAVE CONNECTION」ボタンをクリックしてください。

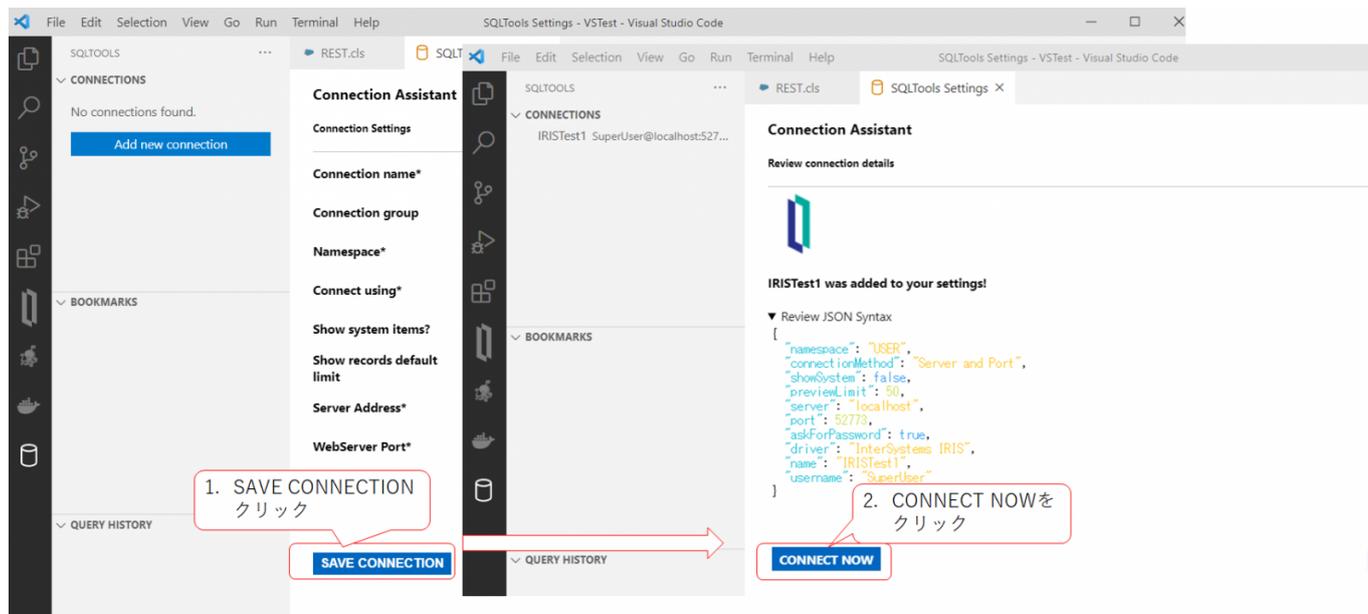
手順4 : データベースにアクセス！

(ビデオでは、2:19 ~ で解説しています)

「SAVE CONNECTION」ボタンをクリックすると、接続時の設定が表示されます。その下に「CONNECT NOW」ボタンが表示されるのでクリックします。

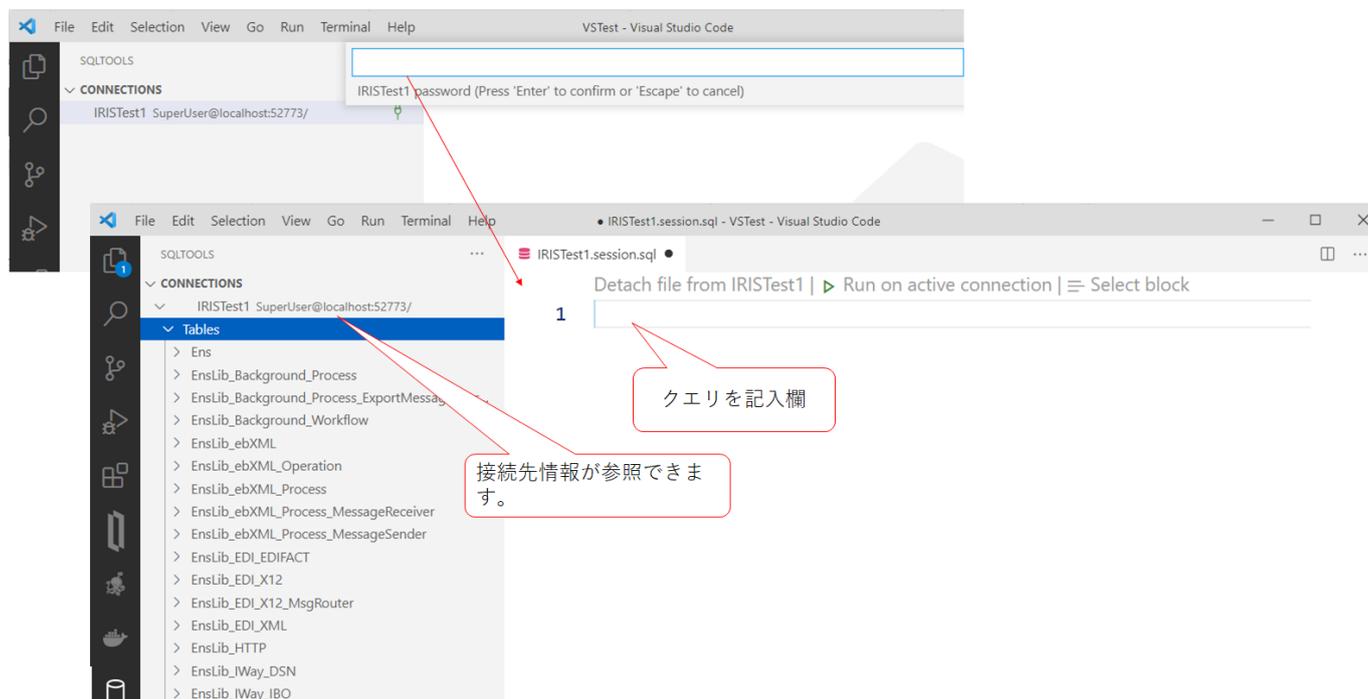
VSCode : SQLTools で IRIS に接続する方法

Published on InterSystems Developer Community (<https://community.intersystems.com>)

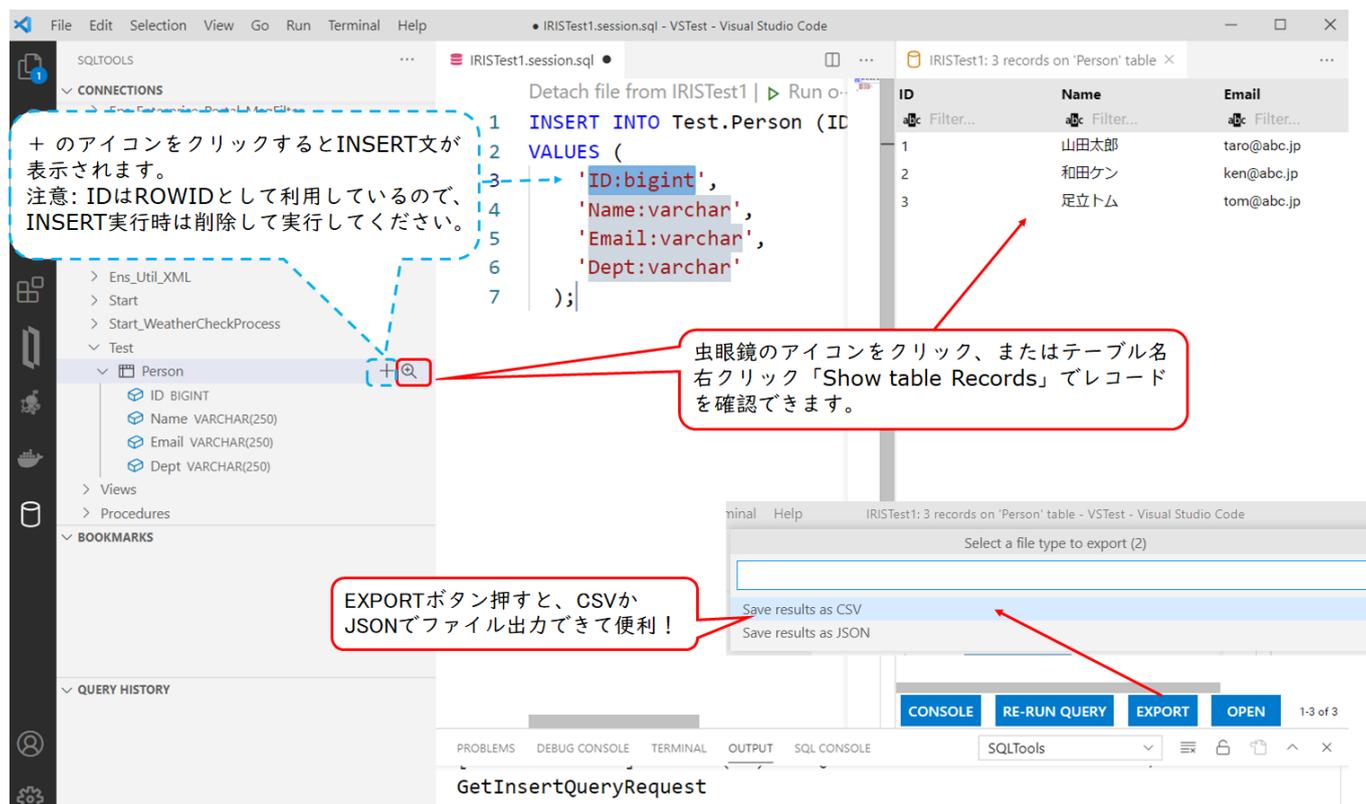


図の設定では、接続時にパスワード入力欄が表示される設定で作成しています。出てきたらパスワードを指定してEnterをクリックしてください。

(ビデオでは、2:25 ~ 2:49 で解説しています)



後は、好きなように SQL を実行するだけ！ (ビデオでは、2:49 ~ で解説しています)



実行結果を CSV / JSON でエクスポートもできるので、便利ですね！

正式リリースとなりましたら、またコミュニティでお知らせします！

[#SQL](#) [#VSCode](#) [#ビデオ](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/vscode%EF%BC%9Asqltools-%E3%81%A7-iris-%E3%81%AB%E6%8E%A5%E7%B6%9A%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95>